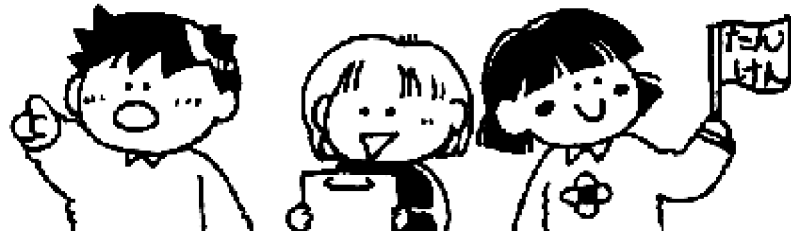


第36回日展

鑑賞のマナー



社団法人 日展

《美術館の中では…》

1. レストラン以外の場所での飲食は禁止しています。
2. 喫煙は美術館正面玄関の外の、喫煙コーナーをご利用ください。
3. 虫がつく動植物、食物などは持ち込みをご遠慮ください。万が一、作品に卵を生みつけたりすると大変です。
4. 走ったり、ソファで寝転んだり、他のお客様の迷惑になることはご遠慮ください。
5. チケットは美術館を出るまで持っていてください。



《展示会場の中では…》

1. 作品に触らないで下さい。

なぜなの？



作品はとてもデリケートです。触ったときにはわからなくても、時間がたつとしみになったり、少しずつ傷んでいきます。作品は世界で一つしかない大切なものです。

2. ペンは使わないで下さい。

どうして？



万年筆、ボールペンなどのインクが作品につくとなかなか落ちません。インクのしみを落とす修復作業のときも作品は傷みます。鉛筆・シャープペンをご利用ください。

3. 傘、カメラの三脚、大きな荷物などは、展示室には持ち込まないでください

なぜなの？



作品にぶつかると、作品が壊れてしまったり人や自分が怪我をしてしまうかもしれません。傘立て及びコインロッカー（ロビー階）をご利用ください。

4. 展示室内はストロボを使用した撮影を禁止しています。

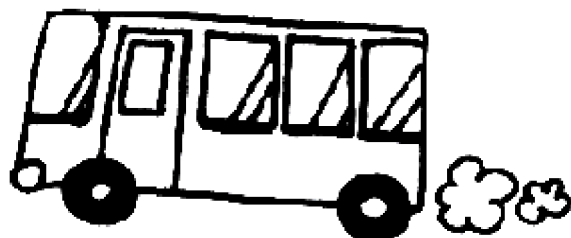
どうして？

強い光が作品を傷めたり、他のお客さまの鑑賞の妨げにもなるからです。ストロボを使用しない撮影も、必ず許可をとってから、腕章をつけて行ってください。

5. 大きな声は出さないでください。携帯電話・ポケットベルなどは電源を切るか音が鳴らないようにしてください。

なぜなの？

いろいろな作品に出会って、感想を話し合うことはとても良いことです。でも、他の人たちも、それぞれに作品の出会いを楽しんでいます。その邪魔になるような、必要以上に大きい声は出さないようにしましょう。携帯電話を使用するときには、ロビーに出るようにしてください。



☆職員、係員の指示や注意事項をお守りください